

## 研修会報告

2022年11月10日(木)14:00~16:00 オンライン開催  
第20回 医療介護関係者の研修～地域で生きるために～  
「在宅療養における 新型コロナの『現状とこれから』」

座長：神戸市西区医師会 副会長 久野病院 院長 久野 英樹 氏

### 第1部 講演

「コロナ三宅内科医院 院長 三宅 仁 氏

内容：・当院における診療の現状」

- 神戸市西区医師会 コロナ感染症の二年間の状況・経過について
- ・地域の内科診療所・開業医として行ってきた感染対策・診療について
  - ・実例・重症化例・鑑別を要した疾患、新型コロナ後遺症について
  - ・在宅医療や冬季の感染再燃に対する準備などは？
  - ・質疑応答



久野医師

### 第2部 パネルディスカッション「コロナを支援する方々の現状とこれから」、質疑応答

パネリスト：神戸市西区医師会 三宅内科医院 院長 三宅 仁 氏  
神戸市西区歯科医師会 理事 だいこく歯科医院 院長 大黒 博司 氏



三宅医師

「お口から出来るコロナ対策」

うらら訪問看護ステーション

管理者 井手 豊香 氏

「隔離期間を在宅で過ごす準備」

神戸市ケアマネジャー連絡会理事 あいの森 管理者 藪本真理子氏

「在宅でコロナ療養者の支援する中から見えてきた課題満載

内容：各パネリストより報告・質疑応答

- ・参加者は、10職種63名。
- ・質疑応答では14問について、活発な意見交換の場となりました。
- ・今後も引き続き、この様な多くの学び、多職種連携の参考となる研修会を開催していきます。



大黒歯科医師



井手氏



藪本氏

### 【参加者からの感想】(アンケートより)

ケアマネジャー) ・コロナウイルス感染に対して事前準備は何が必要か、どのような項目を把握していなければならぬかなど具体的に示して頂けておりわかりやすかった。感染してから慌てる事の無い様に準備して置きたい。

・コロナ感染時の様々な対応の講義を聞くことができ、共感できる部分が多々あり、看護師・ケアマネ等同じ思いをしているのだと感じました。訪問診療・訪問看護を利用している場合でも、「感染時には訪問できない」と対応していただけなかったこともありました。本日参加の先生方のようにご理解していただける先生がいらっしゃることに安堵いたしました。今後は平常時からどうして行くべきかということも話合っていきたいと思えます。

あんしんすこやかセンター) ・他職種の視点でのコロナ禍の対応について聞くことができ、有意義な研修となりました。

リハ職) ・西区内の各機関の取り組みが知れたこと。多職種、多機関での情報共有の必要性とフラットに地域の課題について意見交換できる場が定期的にある方がよいと感じました。

薬剤師) ・コロナが始まってから、現在まで、対応が更新されてきており、大変勉強になりました。

～多数のご意見ありがとうございました～